

# 横浜市立原小学校 令和元年度 学力向上アクションプラン

## 1 中期学校経営方針

### (1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
心ゆたかに、ともに学ぶ子	自分をつくる力

### (2) 中期取組目標

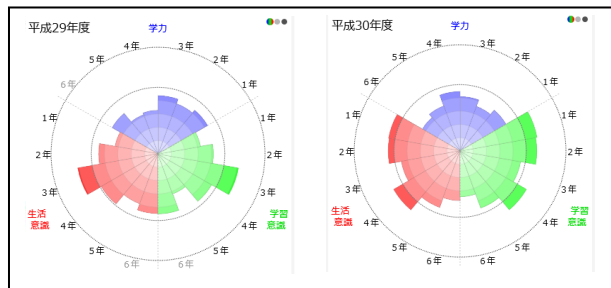
中期取組目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員が主体的に学校運営に参画することで信頼と協働を大切にする「チーム原」を具現化していきます。</li> <li>・全教職員が共通指導方針をもつことで児童理解体制を充実させ、子どもの心に寄りそった指導に努めます。</li> <li>・子どもの自己有用感・自尊感情を育むことで判断力や行動力、自己表現力を育てます。</li> <li>・学力の実態をふまえた具体的な手立てに則った指導に努め、学力の向上を図ります。</li> <li>・学校・家庭・地域・関係機関が連携して、子どもの健全育成に努めます。</li> </ul>

### (3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
<b>確かな学力 (学習指導)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねらいを明確にし、基礎・基本の定着に重点を置くとともに、学んだことを活用し、考え表現する力の育成をめざす。</li> <li>・児童が興味をもって主体的に授業に取り組めるよう、導入部を工夫する。</li> </ul>
<b>担当</b> 評価委員会	

## 2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

### (1) 学力の概要と要因の分析



学力は昨年度までの傾向と同様、全学年、市の平均を下回っている学年が多い。生活意識や学習意識では低学年で市の平均以上の結果が見られた。「家では、1日どのくらい勉強しますか」という設問で、上学年になるにつれて、学習時間が少なくなる状況にある。日常的に落ち着いて学習に取り組もうとする習慣を身に付けさせる手立てが必要であると考えられる。

### (2) 教科学習の状況

- 国語科：全体的に、書く能力は市の平均をやや下回る。目的に応じて必要な情報をとらえることが課題。
- 算数科：どの項目でも市の平均を下回っている。
- 社会科：どの項目でも市の平均を下回っている。
- 理科：市の平均を上回っている項目があり、学習意識も高い。

### (3) 経年変化の状況と要因の分析（学習・生活意識調査も含めて分析）

平成28年度から30年度過去3年間の経年変化の状況から、学力においては、一定の水準を保っている。学習意欲については、高まりが見られている年もあった。全体的にCD層の児童が多い。学習意欲をさらに高めることで、基礎学力の定着を図っていききたいと考える。

### 3 令和元年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・ 能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	好奇心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・字型を整え、書き順に気を付けて丁寧にひらがなやかたかな、漢字を書くことができるように指導する。</li> <li>・自分の思っていることをすなおに表現できるように支援していく。</li> </ul>	
2年	主体性・積極性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要点を確かめ、関連した情報を話し合うように指導し、算数などの練り上げの場面に活用できるようにする。</li> <li>・自分の経験と結び付けて、感想や考えをもつように指導する。</li> </ul>	
3年	聞く力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理由や根拠を尋ねたり、まとめたり補足したりしながら話し合うように指導する。</li> <li>段落相互の関係やつながりを考えて文章を読んだり書いたりする学習を計画的に位置づける。</li> </ul>	
4年	試行錯誤する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・算数・理科等で説明する文章、記録・報告する文章を書くなど、表現活動を大切に、話し合いをする場面を位置付ける。</li> <li>・反対の意見を出したり、相手の考えを取り入れ自分の考えを述べたりしながら話し合うように指導する。</li> </ul>	
5年	伝え合うことで 自分の考えを深 化させる力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の話を一般化したり、経験を加えて拡張したりしながら話し合うよう指導する。</li> <li>・関連付けたり分類・整理したりして考える学習と振り返りを計画的に位置付ける。</li> </ul>	
6年	問題を発見・ 解決する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科等で事実と感想、意見などを区別し、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする文章を書くなど、表現活動を大切にするとともに、話し合いをする場面を位置付ける。</li> <li>・互いの立場や意図をはっきりさせ、計画的に話し合うよう指導する。</li> </ul>	
個別 支援 学級	困難に立ち向 かう力  試行錯誤する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の教育支援計画・個別の指導計画に基づき、話し言葉、表情、仕草等、発達段階に応じた適切なコミュニケーション手段を積極的に活用する場面を位置付ける。</li> <li>・各教科の特性を大切にしながら、自立活動や、豊かな人間関係形成をねらいとした学習活動を合わせて行う。</li> </ul>	